

事業概要 【児童相談システム構築事業】

自治体名	山形県酒田市	人口	94,105人	事業費	27,707千円
事業概要	児童福祉の向上と子ども達の権利擁護のために、児童相談記録システムを整備し、各種窓口や関係機関がリアルタイムで情報共有できるプラットフォームを導入します。このシステムは、困りごとや心配事を抱える子ども達への適切で迅速な対応を目的としており、関係の機関や相談窓口での情報共有により、子ども達は重層的で迅速な支援を受けることができるようになります。また、これを基盤に、関係機関にとどまらず、地域のマンパワーと連携し、まち全体で子どもたちの健全な成長を支え合う環境の醸成をはかります。				
具体サービス	【児童相談記録システムの運用】 - 虐待等、子ども達のSOSを共有するための情報基盤を整備し、訴えを漏らすことなく把握し、重層的かつ迅速な支援を届ける。 - 面接履歴を記録することで、将来にわたる支援をスムーズに届ける。 - 必要な時に必要な情報を協力者に提供することで、子どもを見守る地域の力の醸成に役立てる。 - 住基とのデータ連携により、親の都合による住所異動や改姓があっても、確実に支援を実施する。 【リスク判定とアウトリーチ型支援】 - システムが蓄積する相談記録と他機関で管理する情報を照合、リスク判定することで、潜在的な要支援児童を見つけ、アウトリーチ型支援を行う。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①システム登録児童数の推移 40人増/R7年度 ②子どもデータの照合の実施 1回/R7年度 ③ 【アウトカム指標（成果指標）】 ①年度の相談件数（記録数） 150件/R7年度 ②データ照合で見つかった要支援児童数 4人/R7年度 ③				

